

1年



11日(水)晴天の中、朝顔の種を植えました。一人一人大切に土や肥料を準備し、たっぷりと水をあげました。「はやく芽が出ないかな。」「何色の花が咲くのかな。」など、朝顔の成長を楽しみにする子ども達の声が聞こえてきました。これからも観察を続けていきます。

保護者の皆様におかれましては、ペットボトルの準備にご協力いただき、ありがとうございました。

2年



12日(木)に、野菜の苗を植えました。ミニトマト、キュウリ、オクラ、ピーマン、ナス、エダマメ。子ども達がそれぞれ育てたい野菜を選びました。苗ポットからの植え替えは、茎が折れないように気を付けながら、友達と助け合っていました。息を潜め、真剣な表情で植え替えをしていましたが、完了すると思わず「はあ。」と息を吐く様子が可愛らしかったです。おいしい野菜が育ちますように!!

3年



大型連休明けから、アゲハチョウの幼虫を育てています。はじめは恐る恐る観察していましたが、観察を続けていくことで愛着がわいているようでした。幼虫の様子を詳しく大きく記録したり、自分で必要なえさを調べたりすることができました。今後の成長を楽しみにしながら世話を続けていきます。

5年



6月の西湖宿泊体験学習に向け、実際に西湖の写真をスライドショーで見ながら、みんなで何ができるか、どんなことをしたいかを話し合いました。「樹海を歩きたい!」「キャンプファイヤーでみんなと踊りたい!」「火をおこしてカレーを作りたい!」などたくさんの意見が出ました。子ども達の思いをたくさん入れた行程を設定して、楽しい宿泊体験にしていきたいと思います。

6組

今年も栽培活動の季節がやってきました。昨年度の冬野菜の栽培に引き続き、「自己責任(パート2)」をテーマにしました。今回の活動を通して、特に「みる力を高めたい」と思っています。そのはじめとして、キュウリ、トマト、オクラ、トウモロコシ…などの苗の中から、自分が選んだ野菜の苗を見極めて植えることにしました。苗が届く前に図鑑などで調べたことで、ほとんどの子どもが間違えることなく選ぶことができました。



その他番外編

5月5日(木)は用水路の清掃活動を行いました。5年生のみたけ田んぼ付近の用水路を毎年5月5日こどもの日に清掃します。米作りでお世話になっている村田さんや梨園の村田さんなど、地域で農業を営む方々に交じり、本校からも数名の職員が参加しました。近くに住む保護者や卒業生も飛び入りで参加していました。

底に溜まったヘドロを掻き出したり、ごみ拾いをしたりして、3時間ほどの作業で用水路はとてもきれいになりました。5年生のお米作り体験が楽しみです。

